

2チャンネル・オーディオディレイ「AD22S」





AD22Sは、スピーカーアレイの同期と高精度なオーディオ-ビデオのアライメントを含む、複数のアプリケーション用に設計された、完全にバランスのとれた2入力、2出力のオーディオディレイユニットです。距離モードとビデオモードを備えたAD22Sは、1Uのラックユニット内に専用デバイスの機能を提供しています。

AD22Sは、2系統の独立したチャンネル、またはリンクしたステレオペアとして動作可能です。フロントパネルのコントロールを使用すると、各チャンネルの設定をメモリーに保存することができ、いつでもアクセスが可能です。デバイスが電力を失うと、各チャンネルのバイパスリレーが自動的に接続されます。設定は常に作業メモリーに保存され、電源投入時に復元されます。リアの端子には、リモートコントロールするための標準的なスイッチを接続して設定を呼び出すことができます。

AD22SのバランスXLR入出力は24ビット処理と0.01msまでの遅延精度を備えたRaneスタンダードのオーディオクオリティを提供します。 最大入力レベル24 dBuまでユニティゲインを提供できるため、標準のハイインピーダンス・デバイス、または600 Ωの機材を混合して使用する ことも可能です。

特徴

- 距離モード
 - ミリセカンド、フィート、メーター単位、0.001 msの解像度で調節可能
 - 各チャンネルで2.00 ~ 999.99 msのディレイレンジ
 - 温度による音速補正の計算可能
- ビデオモード
 - fpsもしくはmsで表示
 - NTSC、PAL / SECAMのフレームレートに対応
 - 最大23.5フレーム0.5フレームの解像度



パラメーター	スペック	リミット	単位	条件/コメント
ディレイレンジ	2.0 ~ 999.99	1%	ms	
距離調整	0.01 & 1.00		ms	各チャンネル独立
	0.5		frames	各チャンネル
NTSC (北米、フィリピン、日本)	23.976、24、29.97、		fps	
	59.94、60			
PAL/SECAM (ヨーロッパ、オーストラリア、中	25.00、50		fps	
国、ブラジル)				
サンプリング周波数	50,000		Hz	
データコンバージョン	24		bit	
オーディオ入出力端子	XLR	2 x 2		ピン 2 (+)
入力				
タイプ	アクティブバランス			
インピーダンス	20k	1%	Ω	バランス、ライン-ライン
最大レベル	24	±0.5	dBu	
出力				
タイプ	アクティブバランス			
インピーダンス	50	±10	Ω	バランス、ライン-ライン
最大レベル	24	0	dBu	
出力リレー	Yes			電力損失時はオートバイパス
LED スレッショルド				
クリップ点灯	オーバーロード / 3段階	1	dB	+22dBU @ 1kHz
信号認識	-47 クリップLED以下	1	dB	-25dBU @ 1kHz
周波数特性	20Hz ~ 22kHz	0	dB	+4dB,20Hz ~ 20kHz
システムゲイン				
ハイインピーダンス負荷	0	±0.5	dB	負荷 = 10kΩ バランス、+4dBu、20Hz
				~ 22kHz
600Ω 負荷	0	0	dB	負荷 = 600Ω バランス、+4dBu、20Hz
				~ 22kHz
THD + N	0.006	±0.002	%	+4dBu,20Hz ~ 20kHz,30kHz BW
SN比	86	±2	dB	+4dBu,20Hz ~ 20kHz
ダイナミックレンジ	108	±1	dB	+24dBu、20Hz ~ 20kHz、A特性
クロストーク	-90		dB	+4dBu,20Hz ~ 20kHz
伝搬遅延	2	1%	msec	バイパスオフ
電源	100 ~ 240V AC,50/60			
	Hz			
消費電力	7		W	
ユニット				
筐体	スチール製			
寸法 幅 x 奥行 x 高さ	483 x 133 x 44mm			
	4lb			(1.8kg)